2025 年度 三田つつじが丘 CATV 管理組合 通常社員総会議事録

1. 日時

2025年6月29日(日)午前10時00分~午前11時10分

2. 場所

藍市民センター2F 視聴覚室

- 3. 出席者
 - 役員: 吉村理事長、遠藤副理事長、大谷副理事長、平井理事、天野監事、大槻 監事
 - 社員(組合員)出席者: 31 名
 - 委任状提出者: 853 名
 - 総社員数: 1,290 名 の 1/2(645 名)以上で総会は成立

4. 議長および議事録署名人

○ 議長: 高木 英彦(北1丁目)

○ 書記: 吉村 倫(南3丁目)、村松 美江子(南4丁目)

○ 議事録署名人: 天野 明夫(南2丁目)、大槻 逸美(北2丁目)

【議事の経過と概要】

1. 開会の辞

定刻に至り、遠藤副理事長の司会により開会が宣言された。

続いて、吉村理事長より開会の挨拶があり、自主運営における組合員の協力の重要性を述べ、 総会への積極的な参加を求めた。

2. 議長・書記・議事録署名人の選任

司会より、本総会の議長、書記、議事録署名人の選任について諮られ、満場一致で承認された。

3. 総会成立報告

司会より、本総会は総社員数 1,290 名に対し、出席者 31 名、委任状提出者 853 名、合計 884 名(出席率 68.4%)の出席があり、定款に定める定足数(3 分の 2 以上)を満たしたため、有効に成立した旨が報告された。

4. 議案審議

【第1号議案】2024年度 活動報告及び決算報告、監査報告の件

• 活動報告(吉村理事長)

- 他市(朝来市、加東市)の CATV 運営を視察し、当組合の料金の優位性を再確認した。
- 住民説明会やキャンペーンの実施により、新規加入者数が増加した。
- 定款変更やデータ放送導入の検討を開始したこと、コミュニティ放送の実績について報告された。

• 決算報告(大谷副理事長)

2024年度(令和6年度)の決算について、貸借対照表および損益計算書を基に 説明。主な増減要因として、加入者増に伴う工事費収入の増加、電気料金の値 上げに伴う支出増などが報告された。

• 監査報告(大槻監事)

○ 会計帳簿および資産管理状況は適正であり、理事の業務執行において不正や 法令・定款に違反する事実は認められなかった旨が報告された。

• 質疑応答

- (大川氏)脱退者への積立金(特別会計分)の返還は行われているか。
- (大谷副理事長)脱退時には規約に基づき持ち分を返還している。貸借対照表の「大規模改修工事預り金」がこれに該当する。

• 探決

本議案は、拍手多数をもって原案どおり可決承認された。

【第2号議案】定款の一部変更の件

• 説明(吉村理事長)

組織運営の実態に即し、円滑な運営を図るため、以下の定款変更案が上程された。

- 1. **役員選任方法の変更**: 理事長・副理事長の選任を理事の互選から「理事会決議」へ変更。
- 2. 役員任期の明確化: 任期の終期を「選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する通常総会の終結の時まで」と明確化。
- 3. **運営委員・顧問の任意設置**: 設置義務をなくし、「置くことができる」とする任意規定へ変更。
- 4. **総会定足数の撤廃**:総会成立の定足数(1/2 以上)を撤廃し、開催を容易にする。
- 5. **決議要件の変更**: 可否同数の場合の議長決裁権を廃止し、過半数での決議と する。

• 質疑応答

- (大川氏)運営委員は各自治会から選出しなくてもよくなるのか。
- (吉村理事長)必須ではなくなるが、各自治会からの選出を妨げるものではない。

採決

本議案は、拍手多数をもって原案どおり可決承認された。

【第3号議案】2025年度 役員選任の件

• 説明(吉村理事長)

2025年度の新役員体制について、理事・監事・運営委員・パートナーの候補者名簿が提示され、選任を求める説明があった。

役職	氏名	改選・非改選	担当職務
代表理事 常任理事	吉村忠弘	非改選	理事長
常任理事	遠藤輝昭	非改選	副理事長
常任理事	大谷宣弘	非改選	副理事長
理事	平井宣武	改選(再任)	技術主任
監事	大槻逸美	非改選	
運営委員	音成邦嘉	改選(再任)	コミ放送
運営委員	村松美江子(南4丁目)	改選(新任)	ag
運営委員	安野愛子(北1丁目)	改選(新任)	
パートナー	大前正彦(南1丁目)	改選(新任)	
パートナー	藤本隆昭(南 2•3 丁目)	改選(新任)	
パートナー	竹林和芳(北2丁目)	改選(新任)	
パートナー	植木茂充(北4丁目)	改選(新任)	
顧問	今井昭夫		

※パートナー: 当管理組合の運営にご協力いただける、非組合員のつつじが丘住民の方

• 質疑応答

- (大川氏)非組合員であるパートナーが運営に協力する理由は何か。
- 。 (吉村理事長)CATV は地域の重要なインフラであり、自主運営の趣旨から、地域住民がボランティアとして協力することは有意義であると考える。

探決

本議案は、拍手多数をもって原案どおり可決承認された。

【第4号議案】2025年度 活動計画及び予算計画案の件

• 活動計画(吉村理事長)

- 1. 組合員増加対策: 各種キャンペーンや住民説明会を継続実施する。
- 2. 自主放送計画:イベントのライブ放送や町協広報部との連携強化を図る。
- 3. 運営スタッフ確保: 広報誌や番組を通じて募集を強化する。
- 4. **データ放送導入**: ゴミカレンダーや防災情報などを提供し、住民サービス向上を 目指す。

• 予算計画(大谷副理事長)

- データ放送導入に伴う借入金(605 万円)を計上。財源は三田市の中小企業融 資制度を利用する。
- 一般会計への繰入金を増額し、安定的な運営を図る。

• 質疑応答

- 。 (大川氏)データ放送導入の費用対効果はどうか。借入金の財源は積立金から 支出できないか。
- (大谷副理事長・吉村理事長)費用対効果の数値化は難しいが、住民サービス向上に不可欠と判断。積立金からの支出については、理事会で改めて検討する。

探決

本議案は、拍手多数をもって原案どおり可決承認された。

5. 閉会の辞

以上をもって本総会の議案審議はすべて終了し、議長は司会に進行を戻した。 司会より、新役員の紹介が行われた後、閉会が宣言された。

以上、本総会の議事の経過およびその結果を明確にするため、本議事録を作成する。